

小さな群れ

カトリック美唄教会

2021年2月 No.285

2021年1月31日発行

四旬節

主任司祭 ナルチゾ神父

2月17日灰の水曜日、四旬節が始まります。

典礼は、灰の水曜日から四旬節に入ります。イエスが宣教生活に入られる前に砂漠で40日間断食をされたことになり、教会生活の伝統では断食、節制が行われてきました。

キリスト教国でない日本では、四旬節のはじめである灰の水曜日と主の受難（聖金曜日）を、大齋（たいさい）・小齋（しょうさい）の日と定めています。

大齋や小齋は、自分の心を神や人々にささげることのしるしです。四旬節にはことにその精神で生きたいものです。

灰の水曜日ではじまる四旬節の40日間（日曜日は数えない）は、1年の典礼の頂点である復活祭を目指しての準備期間です。

四旬節は、

- * 洗礼の準備
- * 回心と罪の償い という性格をもっています。

この期間に、教会は、私たちの心が本当にどこに向かっているのかを問いかけ、自己中心から神と人々に向かう「心の転換」（回心）を呼びかけています。

「灰の式」は、「土から出て土に帰っていく私たちが、四旬節の努めに励み、罪のゆるしを

受けて新しいのちを得、復活された御子の姿にあやかることができるように」願って、昨年枝の主日に祝福していただいた、棕櫚（しゅろ）やオリーブの枝を燃やした灰を司祭は一人ひとりの額にかける式も行われます。

灰の式：司祭は、聖水をかけて灰を祝福し、「あなたはちりであり、ちりに帰って行くのです」と唱えながら、灰で額に十字の印をします。



© Copyright Jane Coak Illustrations 2003



2021年2月 主日ミサ・平日のミサ 予定

美唄教会 小さな群れ
2021年2月 No.285
2021年1月31日発行

2/7コロナウイルスの祈りを、2/14家族の祈りをします。

日	曜	ミサ		各種勉強会	会議・その他事項
		主日・祭日	時間		
5	金		午前10:30	ミサ後 聖書に親しむ	
7	日	年間第5主日	午前11:00		
12	金		午前10:30	ミサ後 聖書に親しむ	
14	日	年間第6主日	午前11:00		ミサ後運営委員会
17	水	灰の水曜日		大斎, 小斎	四旬節愛の献金始まり
19	金		午前10:30	ミサ後聖書に親しむ	
21	日	四旬節第1主日	午前11:00		10:30から十字架の道行をします
26	金		午前10:30	ミサ後 聖書に親しむ	
28	日	四旬節第2主日	午前11:00		

《 平日のミサ 》 金曜日のみ 午前10:30 5・12・19・26日です
《 聖書を親しむ 》 平日のミサ後、旧約聖書に親しんでみませんか。

霊名の祝日（敬省略）	清掃当番	花 当番
21日 ドローテア 有ノ木 幸	第2週 菅野（ま）、山本 第4週 大城	大城

【お知らせ】

- ◎2月17日（水）の灰の水曜日は大斎、小斎です。灰の式は21日（日）に行います。
- ◎お手持ちの枝の葉を14日（日）までに教会にもって来てください。
- ◎21日（日）10:30分から十字架の道行を行います。
- ◎四旬節愛の献金は2/17~4/9日までです。復活主日にお納めください。

【幼稚園行事】

- ◎2月16日（火）卒園感謝の祈り（聖堂にて）
- ◎2月22日（月）誕生会 （聖堂にて）